

第4回鳥栖市学校給食評価委員会〔議事要旨〕

議 事 概 要

委員会の目的

当委員会は、「鳥栖市学校給食基本理念・基本計画（初稿）」を評価することを目的としています。

委員出席状況紹介

井原委員、牛嶋委員、江口委員、久間委員、徳井委員、櫛崎委員、三成委員の7名

第4回検討委員会での審議事項

- 1 第3回評価委員会合意事項について
- 2 課題への対応（給食センターの建設スケジュール等）について

委員会の今後の予定

8回の委員会を開催し、平成23年9月を目標に、「鳥栖市学校給食基本理念・基本計画（初稿）」の評価を行い、市に報告します。

議 事 要 旨

- 1 日 時 : 平成 23 年 8 月 18 日 (木) 午後 6 時 00 分から午後 7 時 30 分
2 場 所 : 鳥栖市役所 3 階大会議室
3 出席者
〔委 員〕 : 井原委員、牛嶋委員、江口委員、久間委員、徳井委員、檜崎委員、三成委員
〔鳥栖市〕 権藤教育部長
〔事務局〕 尼寺教育部次長兼総務課長、石橋総合政策課長ほか
-

4 議事要旨 :

(1) 議事 課題への対応について

委員長 本日は、まず初めに前回の意見交換の内容について、評価委員会の意見として合意を図り、後半に具体的な給食センター建設スケジュールについて意見交換をしたいと思えます。

委員長

前回の評価委員会では、鳥栖市の給食室の視察を踏まえて、衛生的な面から給食施設に課題があること、コスト面や学校敷地を考慮すると給食センター建設が妥当との意見が大半でした。また、施設だけではなく、食育といったソフト面も施設と両輪で考えることが必要との意見があったと思えます。これについて、第 3 回の取りまとめ担当の井原委員から発表をお願いします。

井原委員

〔資料 1〕 に沿って説明

委員長

皆さんご意見などありますか？

(意見なし)

委員長

では、〔資料 1〕 について、評価委員会での合意事項としたいと思えます。

委員長

次に、給食センターの建設スケジュールについて意見交換を行います。論点としては、①中学校給食を含むかどうか ②施設の規模 ③建設スケジュール の 3 点について意見交換したいと思えます。

事務局 〔資料 2〕 説明

委員

保護者の立場から、中学校給食をセンターに加えてほしいと思います。また他自治体の状況を見ても、中学校給食をセンターに加える方がいいと思います。

委員

中学校の選択制弁当の利用者が増えた理由は何かあるのですか？

事務局

チラシなどの PR 効果だと思います。

委員

1,000 食に満たない分は無駄になっているということですか？

事務局

委託業者に 1,000 食の調理能力を求めているため、補償している状況です。

委員

1,000 食に満たないのは、子どもが家庭の弁当を望んでいるからでしょうか。給食費があるからでしょうか？

事務局

給食費のことや、弁当式の給食だと食べる量の加減ができないなど、理由は様々のようです。

委員

子どもは、弁当は冷たいから嫌だといっています。中学生になって小学校の給食の美味しさを感じているようです。

委員

子どもは、家庭の弁当がいいと言っています。作り手が見えるから残さず食べるということがあると思います。作り手の顔が見えるご飯を食べたいのではないのでしょうか。

委員

中学校で、まだ選択制をやっていることに驚きました。「食育」というのは、生活習慣病を予防するのが目的です。子どもの好みに合わせて家庭からの弁当というのはどうかと思います。義務教育の最後である中学校での食育は大事です。子どもたちをどう育てていくのが大事なのではないのでしょうか。

委員

食育の基本的な考え方にはきちんと必要な栄養を取ることが当然入っていますが、「おふくろの味」など食の精神的な部分も重要視されています。家庭の味を伝えるにはお弁当は 1 つの方法だと思います。しかし、お弁当を作らない家庭もあり、市販のお弁当やパンの子どももいるのが現状です。

委員

「おふくろの味」を食育の中で伝える仕組みを考えてもよいのではないのでしょうか。

委員

佐賀県下の給食費には4,300円から5,000円と幅があります。自校式とセンター方式で差があるのでしょうか。情報がなければ、一度調べてください。

委員長

いろいろな意見がでましたが、「中学校」を含んで給食を考えたほうが良いという意見が大半だったと思います。「中学校」も含んで給食センター建設を考えるということでいいのでしょうか。

(委員了承)

委員長

では、次に給食センターの規模について意見交換をしたいと思います。

事務局 [資料3] [資料4] 説明

委員

小中学生の生徒数がピーク時で7,200人程度、その後の児童生徒数の推移状況から、全体で7,000食規模、建設個数は北部に1つ、南部に1つの合計2つが良いと思います。
経済合理性だけを考えると、7,000食級を1つが良いと思いますが、事故のリスクを分散させること、配送時間をできるだけ短くするために2つ建設する方が良いと考えたところです。

委員

北部と南部の分け方について考えはあるのですか？

事務局

小中合わせて南北に分けて建設かと考えています。配食数で分けることが適正かどうかは分かりません。配送時間も加味して検討する必要があると考えています。

委員

小学生と中学生では栄養量が違うと思うのですが、どうなのでしょう？

委員

栄養摂取量については、小学校でも低・中・高学年と3段階の違いがあります。小学校と中学校合わせて給食を作ることは不可能ではないかと思われませんが、中学校は分けてセンターを建てる方がよいかと思えます。

委員

ある施設では、小学生 4 年生から中学 2 年生まで同じメニューを提供しています。たくさん食べる子は、ご飯やおかずの量で調整しています。小学校・中学校分けなくとも調理できると思います。

委員

給食センターでの調理員の数についてはどのように考えていらっしゃいますか？
正規職員の雇用についても検討するべきではないでしょうか？

事務局

調理員の数などについては未定です。栄養教諭の配置については、国の基準に準じ、また食育も踏まえて検討する必要があると思っています。
雇用形態については、現段階で決まっていないので、今後あらゆる視点での検討が必要だと思っています。

委員

県内の他自治体の給食センターで、小中一緒に調理しているかどうか調べてください。

委員

福岡市は中学校だけの給食センターを検討中のようです。また、北九州市は、小学校や中学校の栄養教諭の配置を強化して学校給食を充実させようとしています。
予算上、可能であれば、小学校と中学校は分けて建設されてはいかがでしょうか。

委員長

いろいろなご意見をいただきましたが、規模については全体で 7,000 食をまかなえる規模で、北部と南部に分けて 2 箇所建設でいいでしょうか？

(委員了承)

委員長

では、建設スケジュールについて意見交換したいと思います。

事務局 [資料5] [資料6] 説明

委員

鳥栖市の財政状況ですが、健全かどうかよく分かりません。
民間の会社等と比べると、収入以上の借金があるのはよくないと思います。しかし、指標を見ると、他の自治体と比べて健全と言えます。他都市と比べて健全な状況ならば、最短スケジュールの平成 25 年度に給食センターを建設するべきだと思います。
また、保護者の視点からすると、2 つのセンターを同時に建設してほしいですが、一方、合理性などを考えると、まずは 1 つ目を建設し、運用面の課題などを洗い出した上で、2 つ目を 1~2 年後に建設するのが妥当かとも言えます。

委員

現場を視察して、至急建設が必要だと感じました。衛生的な安全・安心さを確保するために、借金をしてでも建設する事が重要だと思われます。将来、子どもが減り余剰施設になったら、学校給食に限らない別の給食サービスを検討されたらよいのでは？

委員

2つ同時に作る場合、建設場所など留意点があるのですか？

事務局

建設場所については決まっていません。児童・生徒数の推移はあくまで予想なので、想定する児童・生徒数の伸びがない場合、余剰施設にならないかの懸念があります。また、財政面から、2つ同時に建設するのは、他事業への影響もあり、積立についても目的があり積み立てているもので、何にでも使えるわけではありません。

委員

今の施設では、衛生面の問題が大きいと思います。行政は安全について責任を持つべきです。

委員

2つ目の施設をいかに早く作るかがポイントのようですね。

委員

鳥栖市以外の学校は衛生基準を全てクリアしているのですか？

事務局

他市でも衛生基準をクリアしていないところが多いと思います。

委員

同じ市内で、学校間で差が出るのは好ましくないと思います。2つ目も早急に建設すべきだと思います。

委員長

皆様のご意見をまとめると、本来は2つ同時建設が望ましいが、財政面のことを考慮すると、まずは1つ目を建設し、その後速やかに2つ目を建設するのが現実的ということでしょうか。いずれにしろ、2つの施設を早急に整備すべきです。このようなまとめでよろしいでしょうか。

(委員了承)

委員長

では、本日の意見交換のとりまとめを、江口委員にお願いしていいでしょうか？

(委員了承。今回は江口委員がとりまとめを行う。)

委員長

今後の会議の進め方ですが、事務局か相談があるとのことですので、説明をお願いします。

事務局

ご相談なのですが、これまで、衛生面の安全確保の課題を解決するため、給食センター建設というハード部分について検討していただきました。次回以降は、根本的な「鳥栖市の学校給食がどうあるべきか？」ということについてご意見をいただければと思うのですがいかがでしょうか？望ましい学校給食についてご議論いただいた後、その他の課題についてご議論いただければと思っています。

(委員了承)

委員長 第5回評価委員会は8月31日(水)18時から、場所は市役所3階大会議室です。本日の委員会はこれで終了します。